

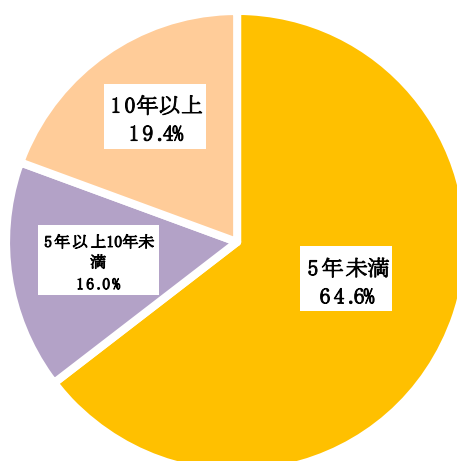
《施設長用》

(1) 基礎的資料

①現在の施設での施設長在職期間

問1-1 現在の保育所又は認定子ども園（以下「貴保育所等」といいます。）での施設長としての在職期間について該当する番号に○をつけてください。

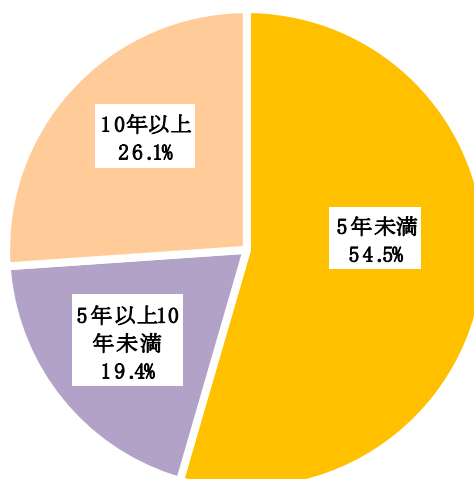
問1-1 現在の施設での施設長在職期間 (n=536)



②通算での施設長在職期間

問1-2 保育所又は認定子ども園以外の社会福祉施設も含めた施設長としての在職期間について、該当する番号に○をつけてください。

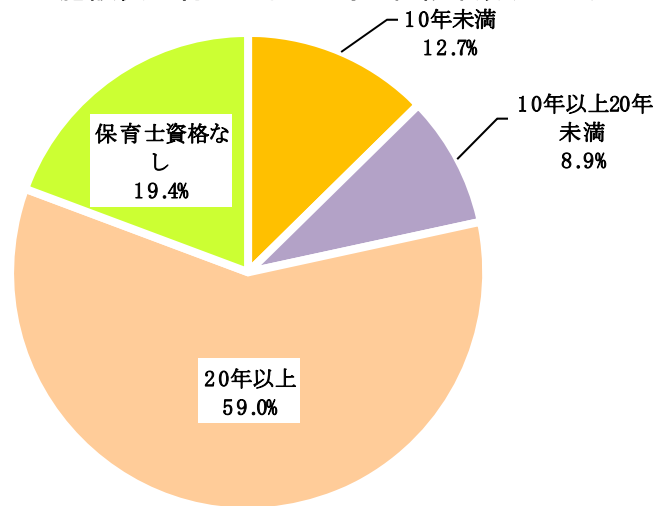
問1-2 通算での施設長在職期間 (n=479)



③施設長に初めてなった時の在職年数

問1-3 初めて保育所又は認定子ども園の施設長となった時点の保育士としての経験年数について、該当する番号に○をつけてください。

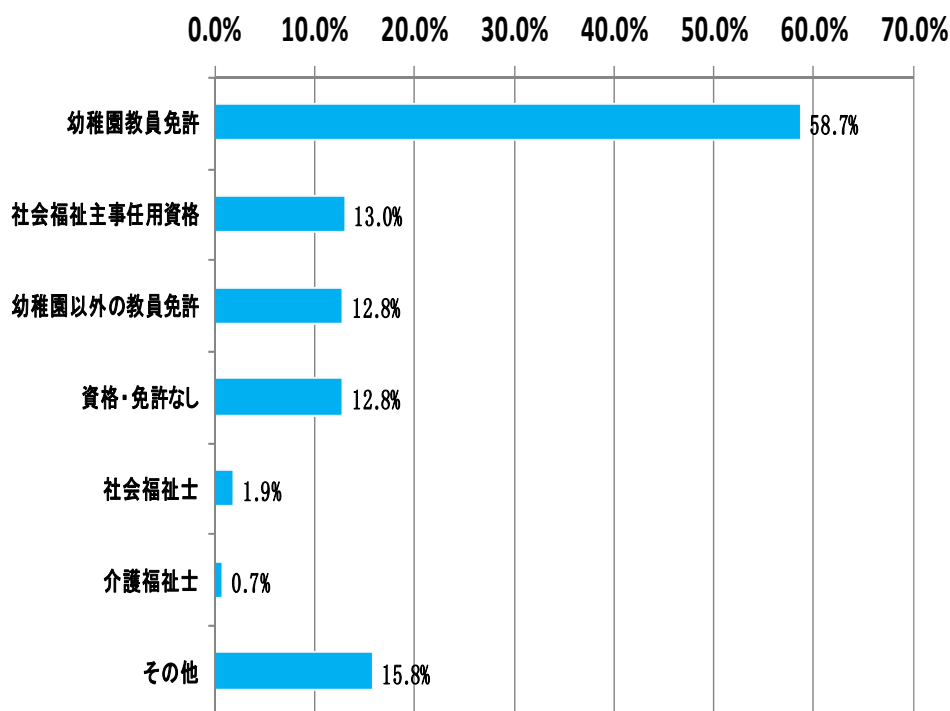
問1-3 施設長に初めてなった時の在職年数 (n=527)



④保育士以外の資格の有無

問1-4 現在持っている保育士以外の資格・免許等について、該当する番号全てに○をつけ、⑦「その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。

問1-4 保育士以外の資格の有無 (n=537)



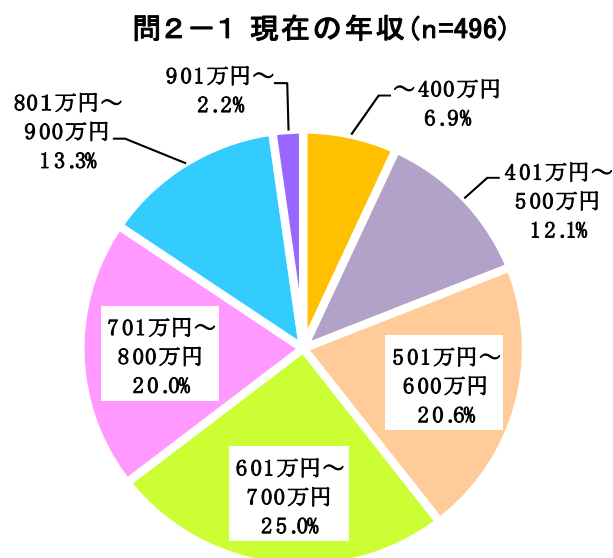
【その他の具体的回答】 ※ () 内は出現回数

調理師免許 (15)、社会福祉施設長 (6)、福祉施設士 (6)、防火管理者 (6)、栄養士 (5)、衛生推進者資格 (4)、看護師 (3)、甲種防火管理者 (3)、日商簿記3級 (2)、ヘルパー (2)、H.P.S. (Hospital Play Specialist)、(1)、アマチュア無線従事者免許 (1)、安全運転管理者 (1)、一級建設機械施工技士 (1)、医療事務 (1)、インテリアコーディネーター (1)、学校心理士 (1)、学校図書館司書用資格 (1)、管理栄養士 (1)、救急法救急員 (1)、ケアマネージャー (1)、小型船舶操縦免許証一級 (1)、産学カウンセラー (1)、施設士 (1)、児童福祉司 (1)、社会教育主事 (1)、社会福祉施設士 (1)、主任介護支援専門員 (介護支援専門員) (1)、手話奉仕員 (1)、助産婦 (1)、診療カウンセラー (1)、第一種衛生管理者 (1)、日本人生哲学感情心理士 (1)、日本選抜理論心理士補 (1)、日本料理専門調理師 (1)、博物館学芸員資格 (1)、ベビーリンパマッサージインストラクター (1)、保育活動専門員資格 (1)、防災管理者甲種 (1)、無線局免許状 (1)、臨床発達心理士 (1)

(2) 処遇について

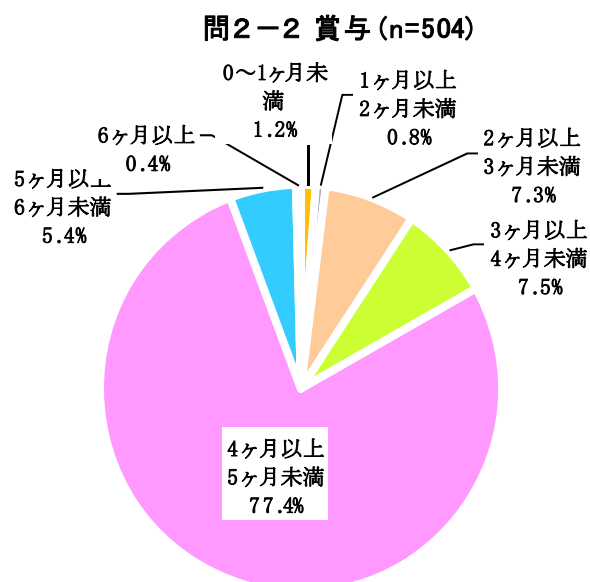
①現在の年収

問2-1 現在の賃金（各種手当含）について年収ベース（平成27年）でお答えください。（中途採用等、勤務実績が1年に満たない方は、1年間勤務した想定で記載して下さい。）



②賞与

問2-2 上記年収のうち、賞与は何か月ですか。（例：4.2か月等）



③施設長手当の有無

問 2 - 3 施設長に対する手当等がありますか。ある場合は具体的に記載してください。

【役職手当の具体的記載内容】

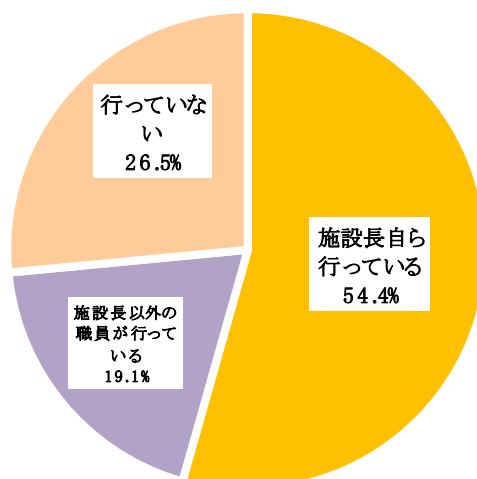
管理職手当（311）、役職手当（9）、調整手当（3）、園長手当（2）、施設長手当（2）、扶養手当（2）、職務手当（2）、主任手当（1）、給与調整費（1）、特別手当（1）、子育て支援手当（1）、病後児保育手当（1）、休日保育手当（1）、延長保育手当（1）

(3) 施設運営と職員の経験年数

①人事考課を行っているか

問3-1 あなたは保育士等の人事考課を行っていますか。(該当する番号に○をつけてください。)

問3-1 人事考課を行っているか(n=513)



②人事考課を行う職員について

(問3-1で「②施設長以外の職員が行っていると回答した方が回答)

問3-2 人事考課を行っている職員の職名等を記載してください。

【職名の具体的記載】 ※ () 内は出現回数

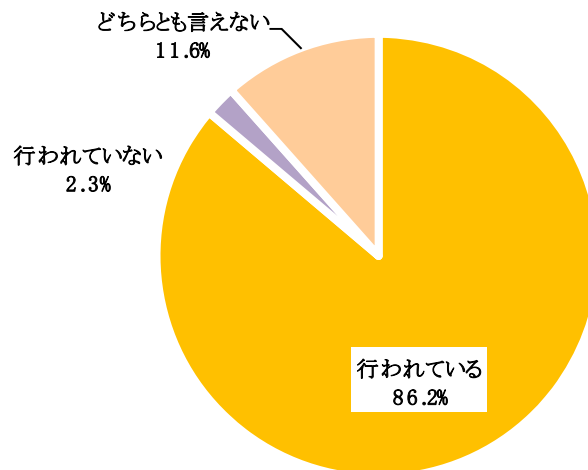
こども園課長(50)、主任保育士(16)、園長(13)、副園長(11)、法人事務局(11)、理事長(10)、人事課長(6)、行政経営課(4)、施設長(4)、課長(3)、子育て支援課長(3)、担当課長(3)、教育委員会局長(2)、子ども育成課長(2)、こども未来課長(2)、事務長(2)、主幹保育士(2)、統括園長(2)、保育士(2)、リーダー保育士(2)、園長代理(1)、園長補佐(1)、給食担当者(1)、教育長(1)、経営層(1)、健康福祉部児童課長(1)、子育て課課長(1)、子育て課部長(1)、子育て事業部長(1)、こども園課(1)、事業部長(1)、所長(1)、人事課(1)、総務部長(1)、町長(1)、福祉部長(1)、副町長(1)、部長(1)、保育主任(1)、保育補助(1)、法人管理者(1)、法人事務局局長(1)、法人本部(1)、法人本部人事企画部(1)、本課(1)、役所(1)

③人事考課は共通の項目により客観的に行われているか

(問3-1で「①施設長自ら行っている」と回答した方が回答)

問3-3 人事考課は、共通の評価項目による客観的な基準によって行われていますか。
(該当する番号に○をつけてください。)

問3-3 人事考課は共通の項目により客観的に行われているか (n=311)

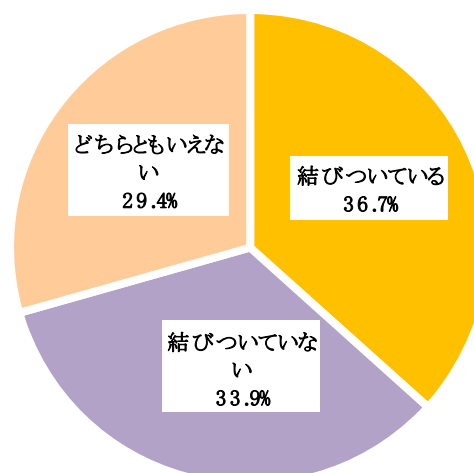


④人事考課は、昇格、昇進と結びついているか

(問3-1で「①施設長自ら行っている」と回答した方が回答)

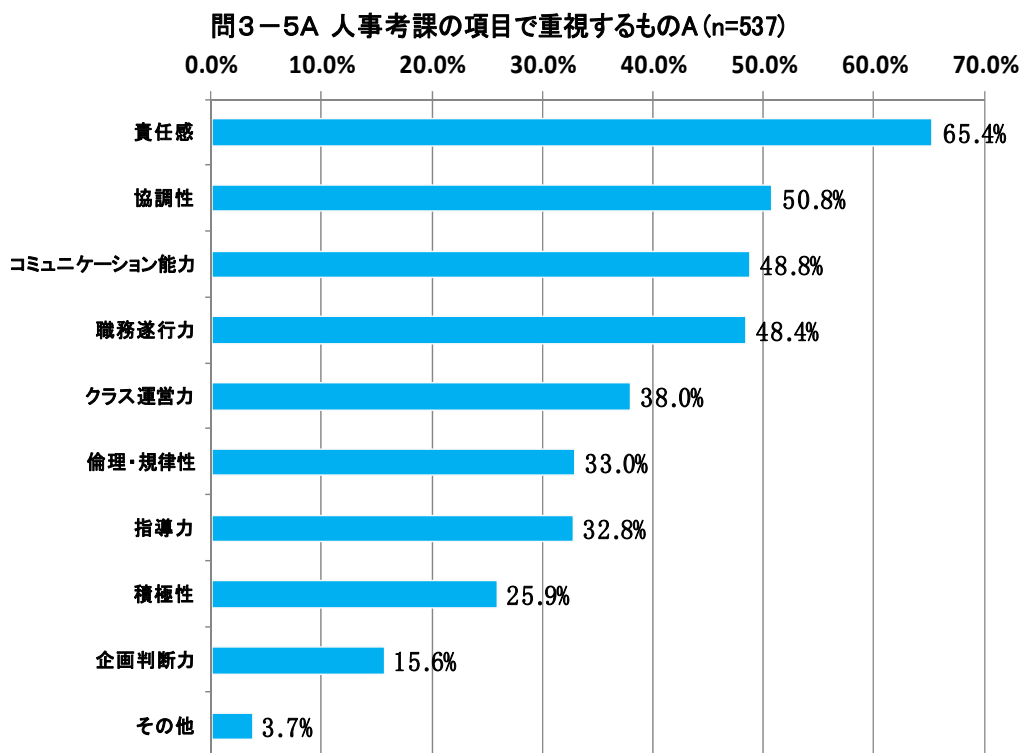
問3-4 あなたの人事考課は、部下の昇給、昇格と結びついていますか。(該当する番号に○をつけてください。)

問3-4 人事考課は、昇格、昇進と結びついているか (n=384)



⑤人事考課の項目で重視するもの A

問3-5A 人事考課の項目で重視している項目をAから5つ以内、Bから5つ以内、それぞれ該当するものに○をつけてください。「⑩その他」又は「⑮その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。



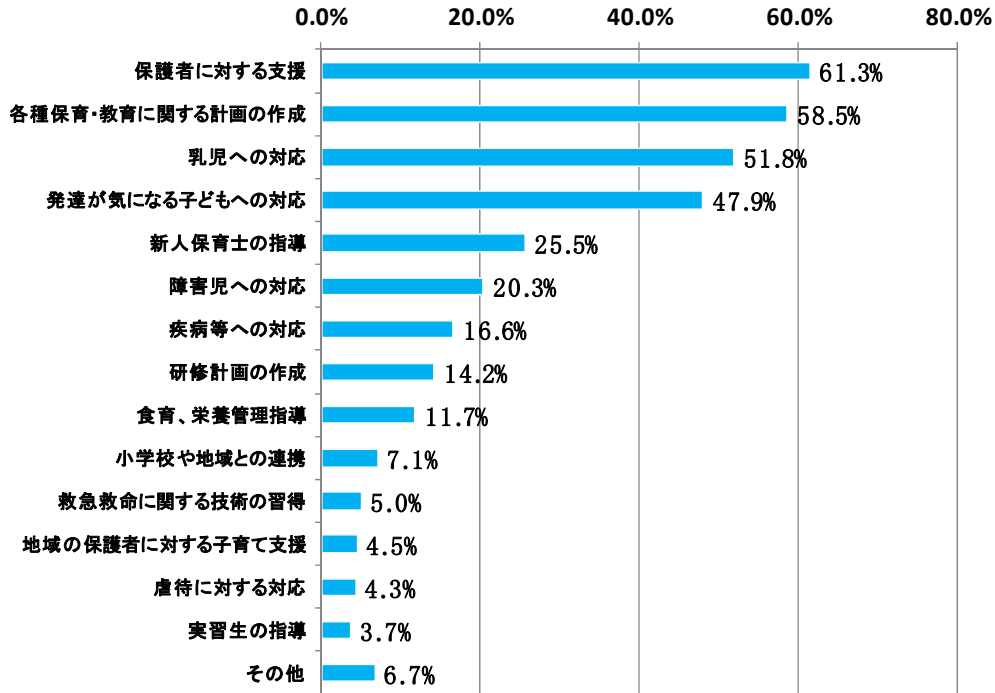
【その他の具体的記載内容】※ () 内は出現回数

向上心 (3)、社会人としてのマナーやルール (3)、出勤状況 (3)、業務能率 (2)、人間性 (2)、“保護者” 対応力 (1)、子どもに対する姿勢 (1)、チームワーク (1)、判断力 (1)、保育に対する思い (1)

⑥人事考課の項目で重視するもの B

問3-5B 人事考課の項目で重視している項目をAから5つ以内、Bから5つ以内、それぞれ該当するものに○をつけてください。「⑩その他」又は「⑮その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。

問3-5B 人事考課の項目で重視するものB (n=537)



【その他の具体的記載内容】 ※ () 内は出現回数

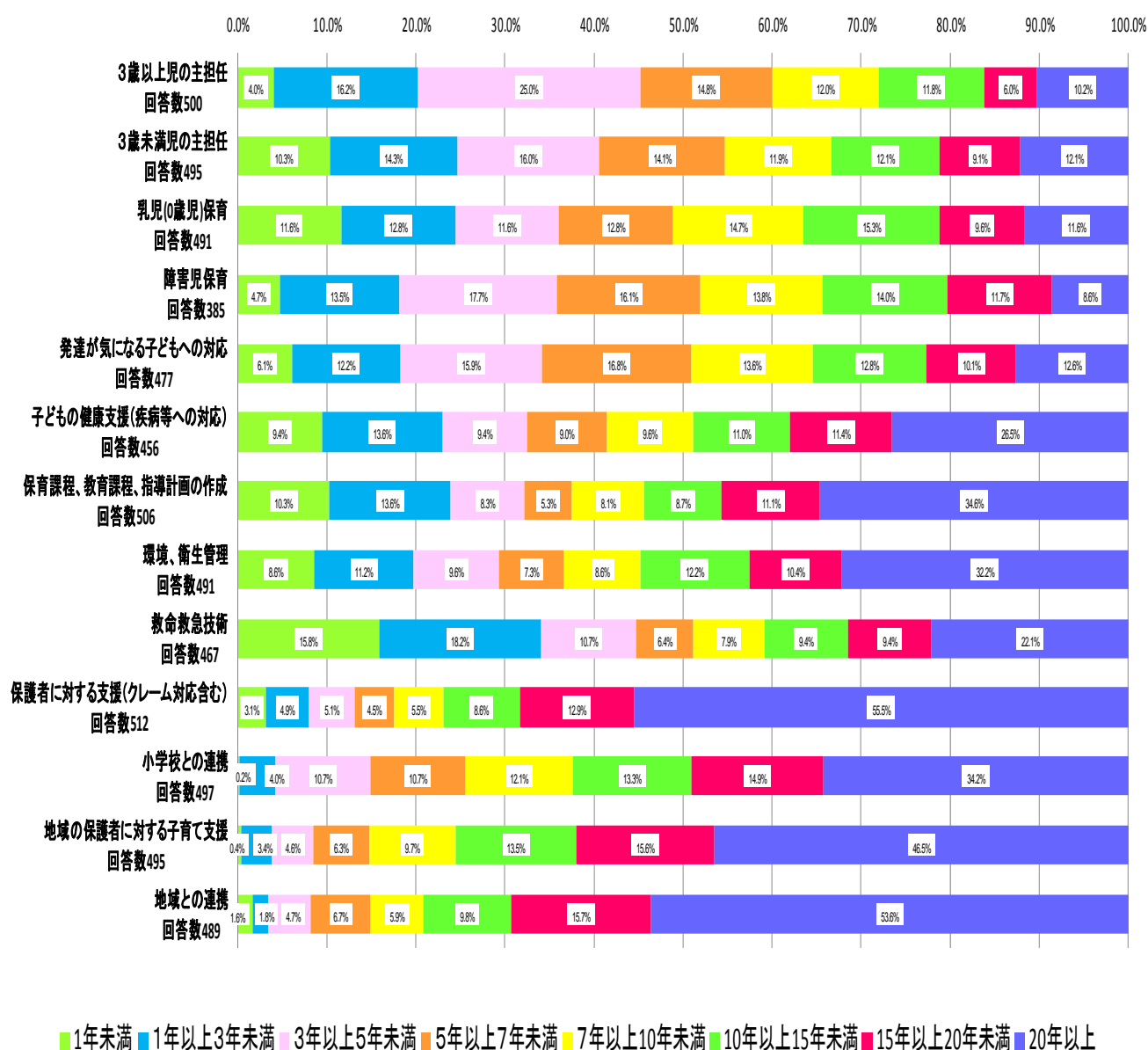
危機管理 (5)、安全管理 (3)、計画性 (3)、法人や園の理念や運営への理解・協力 (3)、勤務態度 (2)、仕事以外に生活を豊かに楽しくする事があるか否か (2)、積極的なスキルアップ (2)、人間性 (2)、保育技術 (2)、指導力 (1)、後輩保育士の指導 (1)、職員間の連携 (1)

(4) 施設運営と職員の経験年数

①各業務の遂行者は何年の経験を持つか

問4-1 次の各業務を実際に行っているのは、概ね何年の経験をもつ保育士ですか。該当する欄に○をつけてください。なお、この場合の経験年数は、他の施設での経験も含めた保育業務従事年数です。※業務項目により、担当している保育士が複数いる場合は、該当保育士の中で最も経験年数が短い職員について記載してください。

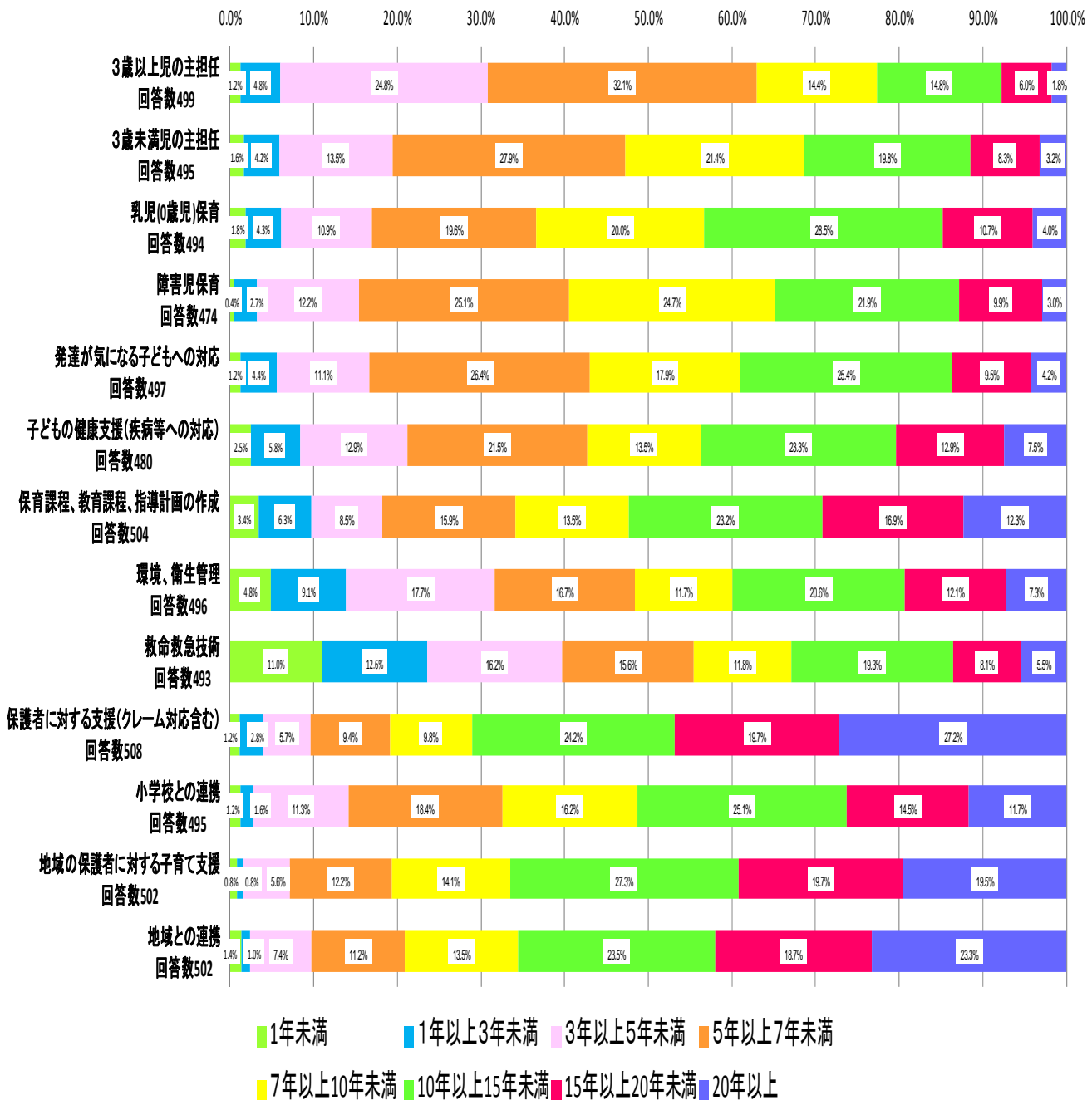
問4-1 各業務の遂行者は何年の経験を持つか



②各業務の遂行者には何年の経験を持った保育士に任せたいか

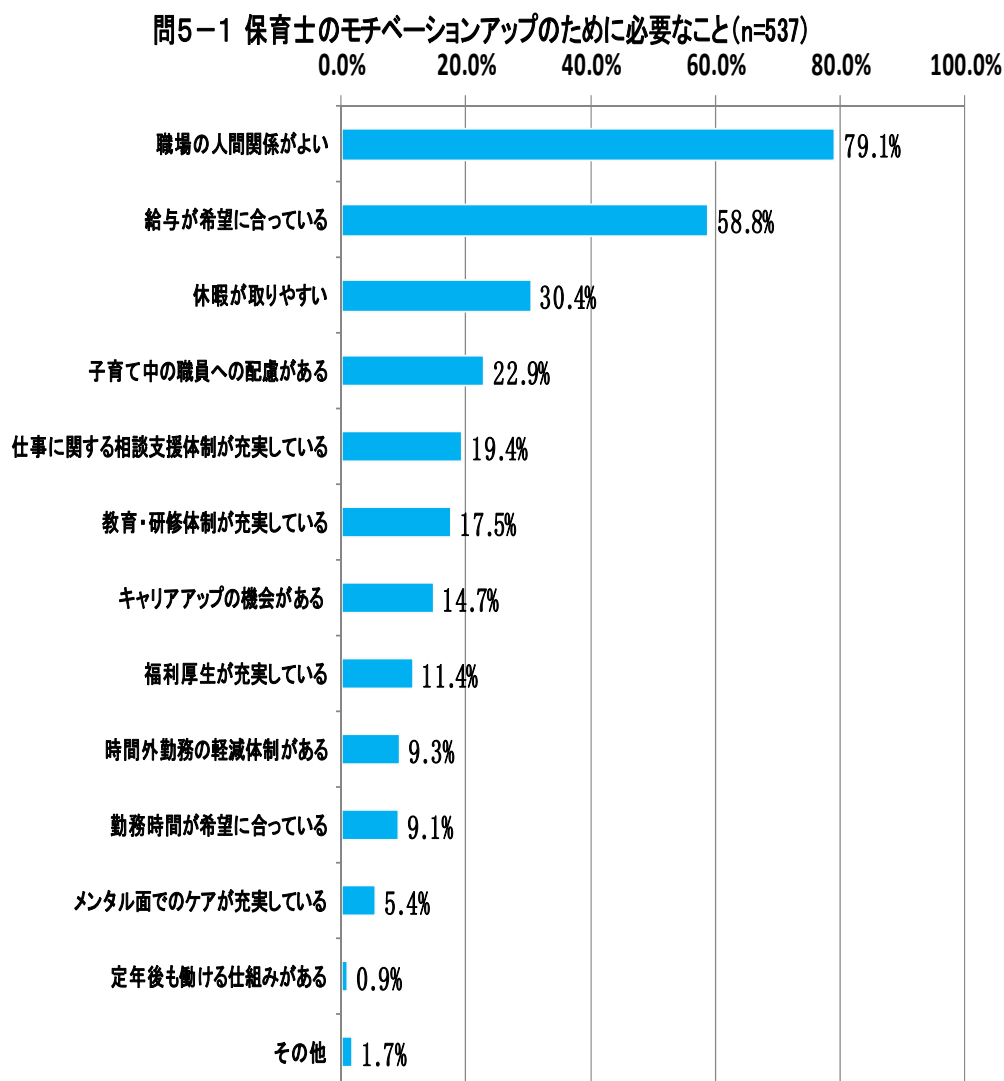
問4-2 次の各業務について、理想としては概ね何年の経験をもつ保育士に任せたいですか。各々該当する欄に○をつけてください。なお、この場合の経験年数は、他の施設での経験も含めた保育業務従事年数です。

問4-2 各業務の遂行者には何年の経験を持った保育士に任せたいか



(5) モチベーション (やりがいを感じる時)、部下との関わり
 ①保育士のモチベーションアップのために必要なこと

問5-1 保育士のモチベーションを上げるために必要だと思うことは何だと思いますか。（該当する番号3つに○をつけ、「⑬その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。）



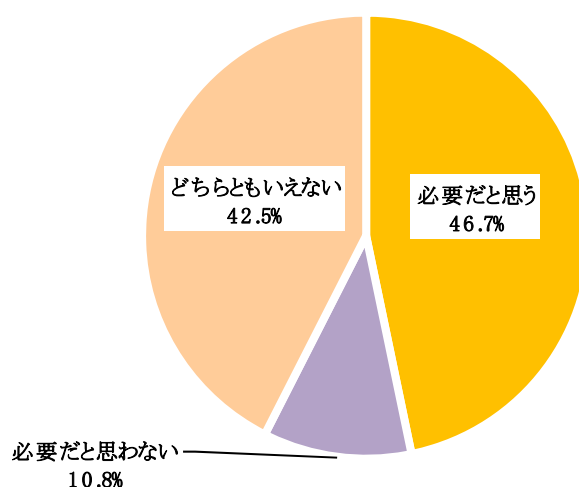
【その他の具体的記載内容】 ※（ ）内は出現回数

保護者の皆さんの気持ちや、子ども達の豊かな成長を感じる事(3)、日頃から小さな事でも認めてもらえること(2)、生きがい、やりがい(1)、給与の格差是正(1)、時間外勤務が取りやすい(1)、時間的なゆとり(1)、職員増(1)、職場環境の充実(1)

②保育士のモチベーションアップのために、研修受講等による専門的知識・技術習得による賃金反映の仕組みは必要か

問5-2 保育士のモチベーションを上げるため、研修受講等により専門的知識・技術を習得する場合に賃金に反映する仕組みは必要だと思いますか。（該当する番号に○をつけ、①の場合は仕組み導入に向けた現状の課題等について、②の場合はその理由について具体的に記載してください。）

問5-2 保育士のモチベーションアップのために、研修受講等による専門的知識・技術習得による賃金反映の仕組みは必要か (n=520)



【「必要だと思う」の具体的記載内容】 ※（ ）内は出現回数

人手が足りない（44）、手当を出す財源がない（42）、資格や技術を活かしているか評価できない（37）、時間的な余裕がない（32）、自主的な意欲が足りない（13）、研修を実施する予算がない（7）、研修を実施する機会がない（6）、研修の内容や回数をどう設定すべきか（6）、研修が体系付けられていない（5）、全職員に平等に機会を提供できない（5）、単なる点数稼ぎになってしまう恐れがある（2）、専門資格を活かす場がない（1）、責任が重くなることを嫌がる職員もいる（1）、研修に参加させる基準が明確でない（1）、キャリアに見合った役職に就けない（1）、給与規定に記載がない（1）

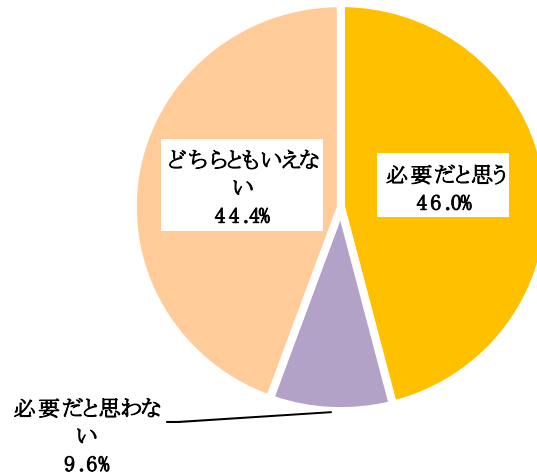
【「必要だと思わない」の具体的記載内容】 ※（ ）内は出現回数

技術習得の評価が難しいため（12）、技術の習得はプロとして当然のことなので（7）、不公平感を増長させてしまうので（7）、賃金でモチベーションを上げるのには反対（4）、知識や技術だけでは保育は出来ない（3）、人間性を高める方が保育士として力量が上がるから（3）、スキルアップは個人の利益だと思うため（3）、研修を受講できる体制作りが難しいため（2）、研修体制は全体で行うほうが良いから（2）、処遇改善よりも業務軽減の方が優先順位が高いため（1）、研修の受講よりも保育士確保の方が優先順位が高いため（1）、管理する側の負担が大きいので（1）

③保育士のモチベーションを上げるため、専門的知識・技術習得の度合いに応じた役職制度が必要か

問5-3 保育士のモチベーションを上げるため、専門的知識・技術習得の度合いに応じた役職制度が必要だと思いますか。(該当する番号に○をつけてください。)

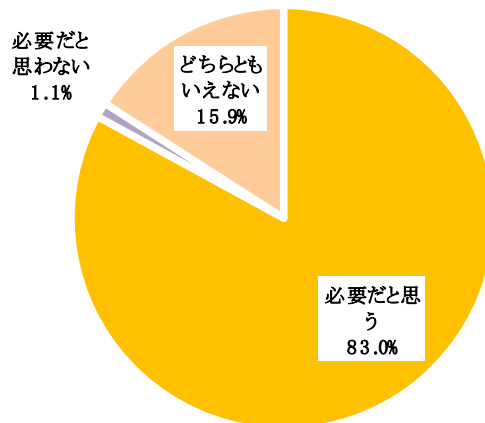
問5-3 保育士のモチベーションを上げるため、専門的知識・技術習得の度合いに応じた役職制度が必要か (n=522)



④モチベーションアップの為に保育士の意見を聞く機会が必要か

問5-4 あなたはモチベーションを上げるため、法人等の経営者や施設長が施設の経営や運営について保育士の意見を聞く機会は必要だと思いますか。(該当する番号に○をつけてください。)

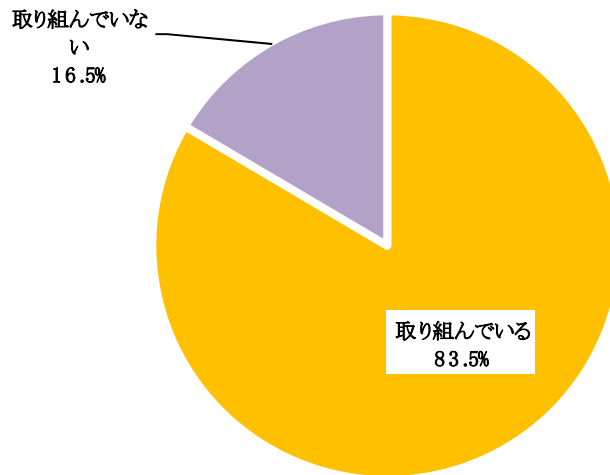
問5-4 モチベーションアップの為に保育士の意見を聞く機会が必要か (n=528)



⑤モチベーションアップの取組の有無

問5-5 施設長として、貴保育所等の保育士のモチベーションを上げる取り組みを実施していますか。（該当する番号に○をつけ、「①取り組んでいる」に○つけた場合は主な取組を1つ具体的に記載してください。）

問5-5 モチベーションアップの取組の有無 (n=491)



【「取り
記載内
現回数

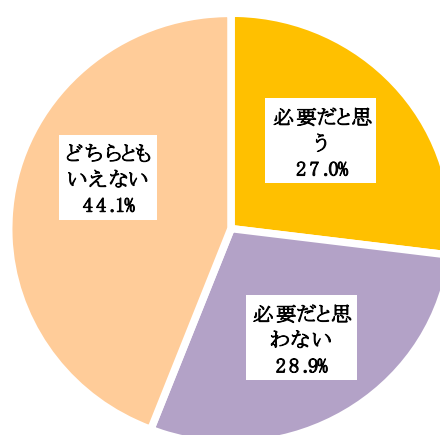
組んでいる」の具体的
内容】 ※（ ）内は出

研修報告会の実施（4）、休憩時間の確保（3）、業務の見直し（3）、役職手当の導入（3）、福利厚生充実（2）、職員の配置の見直し（2）、副主任の配置（2）、子育て中の職員への配慮（1）、職員アンケートの実施（1）、全体目標を決める（1）、メンタルヘルス専門家による面談（1）

⑥「副主任保育士」及び「リーダー職」以外の役職を設ける必要はあるか

問5-6 報道によると、国では主任保育士に次ぐ役職の「副主任保育士」と、保育に必要な高い専門性を身につけた「リーダー職」の創設を検討しています。（7年以上の勤務経験があり、国が指定する研修を修了した保育士を対象とする予定。）貴保育所等では、保育士としてキャリアアップしていくために、施設長、主任保育士及び国が検討している「副主任保育士」及び「リーダー職」以外の役職を設ける必要はあると思いますか。（該当する番号に○をつけてください。）

問5-6「副主任保育士」及び「リーダー職」以外の役職を設ける必要はあるか (n=519)



⑦具体的記載

(問5-6で「①必要だと思う」と回答した方が回答)

問5-7 必要だと思う役職名とその理由を具体的に記載してください。

【「必要だと思う」場合の具体的記載内容】 ※ () 内は出現回数

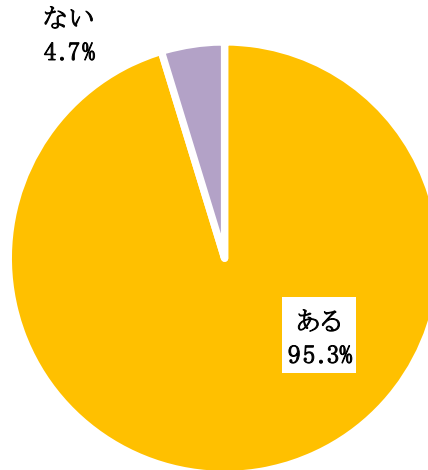
役職名 : 副園長または園長補佐 (9)、ミドルリーダー (2)、アドバイザー (1)

理由 : (副園長の場合) 園長と主任の間に補佐がいると園を運営しやすい。(ミドルリーダーの場合) 自らの質の向上 園長・主任の次に責任を持つことで自信をつける為。(アドバイザーの場合) 保育経験を生かしたアドバイスをしていく。

⑧保育士から悩み等を相談されるか

問6-1 あなたは、保育士から仕事上の悩み等を相談されることがありますか。（該当する番号に○をつけてください。）

問6-1 保育士から悩み等を相談されるか (n=529)



⑨相談内容

(問6-1で「①ある」と回答した方が回答)

問6-2 相談内容について主なものを具体的に記載してください。

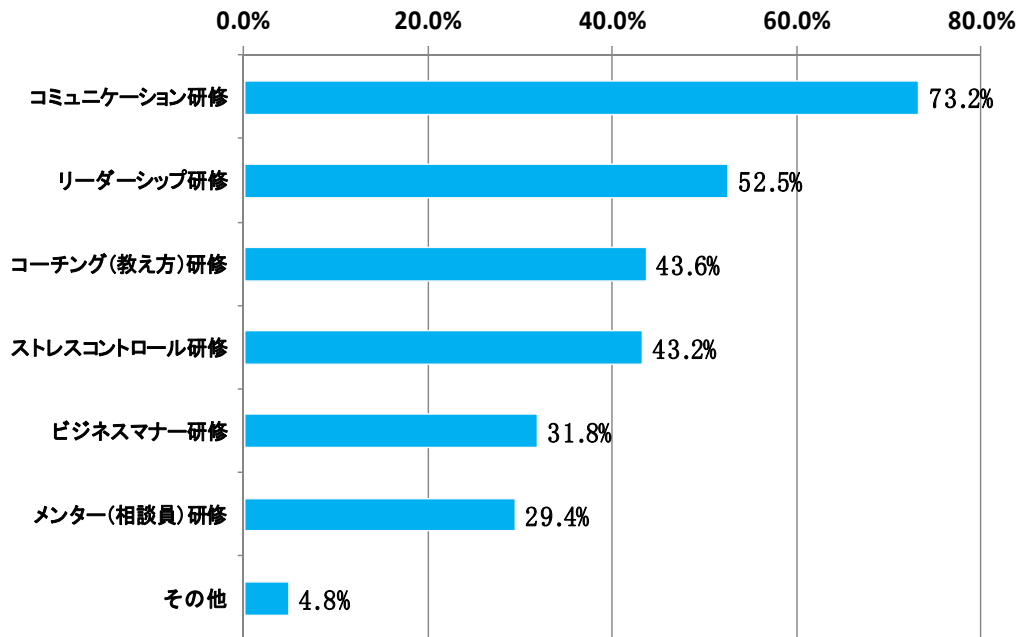
【具体的記載内容】 ※ () 内は出現回数

職場の人間関係について (79)、保護者について (71)、保育全般・仕事全般について (44)、健康・体調について (44)、障害児・気になる子について (32)

⑩職場環境を良好にするために受けさせたい研修

問6-3 施設長として、職場環境を良好にするために保育士に受けさせたい研修はありますか。（該当する番号全てに○をつけ、「⑦その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。）

問6-3 職場環境を良好にするために受けさせたい研修(n=537)



【その他の具体的記載内容例】 ※（ ）内は出現回数

観劇、海外研修旅行、人間性を高める研修カウンセリング、一般社会に通用するマナー研修、アンダーコントロール研修、メンタルヘルス研修、職場での実践的なロールプレイなど

⑪保育士の仕事の魅力ややりがいで、これから保育士になる人に伝えたいこと

問7 あなたのこれまでの施設長としての経験から保育士の仕事の魅力・やりがいについて、これから保育士となろうとする人に伝えたいことはどんなことですか。具体的に記載してください。

具体的記載におけるキーワードとして「子ども」511件、「成長」333件、「喜び」96件、「笑顔」88件などがあった。